第20回沖縄高朝フォーラム

サステナビリティ~持続可能な社会を沖縄高専と共に創る~



シールで培った印刷加工や用紙製造の技術がもたらすサステナビリティ 講師:株式会社OSPホールディングス サステナビリティ推進本部 本部長/執行役員 藤川 誠 氏

関西大学工学部卒業後、大阪シーリング印刷株式会社へ入社。工場で品質管理や生産管理の業務、品質保証部でTQMの立ち上げに携わり、LPC経営管理部部長、品質保証部部長を歴任し、アメーバ経営手法導入やISO22301認証取得といった新規プロジェクト立ち上げに従事。令和5年に株式会社OSPホールディングスへ入社、サステナビリティ推進本部本部長へ就任し現在に至る。

もとぶ牧場の循環型農業の取り組みについて 講師:取締役 営業企画部 室長 坂口 大河 氏

中国上海の華東師範大学本科卒業後、株式会社もとぶ牧場に入社。主に、営業活動を中心とした直営レストラン、卸販売、輸出、広報、商品開発等の部門に携わり、現在に至る。県庁及び社会福祉協議会と連携し、夏休み中の子どもたちにランチサポートとしてもとぶ牛メンチカツサンドを提供。「人と自然にやさしい」を企業理念とし、社会還元活動にも携わる。





情報通信技術を活用した環境再生型農業を目指して講師:沖縄工業高等専門学校 情報システム工学科 講師 宮城 桂

高専に着任後は、地域のニーズと学生の主体性・積極性をマッチングさせることにより、地域社会への貢献と学生教育に従事。令和2年度国立高等専門学校機構教員顕彰の若手部門において、顕彰題目「地域課題を最先端の学び舎とする社会実装教育の向上」で優秀賞を受賞。現在は、ドローンやAIといった先端技術を用いた教育を実践。

サステナビリティの意識を高める環境教育の実践講師:沖縄工業高等専門学校 生物資源工学科 講師 萩野 航

日本ダニ学会、日本土壌動物学会、日本動物分類学会に所属。土壌動物やダニ類を対象とした系統分類学が専門。沖縄高専では「環境学実験」「環境保全学」など環境系科目をはじめ、化学基礎・生物基礎科目と実験科目を担当する。微小な土壌動物の多様性を題材に出前授業やイベント出展を多数行い、広く環境教育を実施している。



日時 : 令和6年10月11日(金)15:00~

場所 :ロワジールホテル那覇 (沖縄県那覇市西3-2-1)

(受付)14:30~(フォーラム)15:00~(情報交換会)17:30~

参加費 :無料 定員:150名 (先着順) ※どなたでもご参加いただけますが、事前の参加申込が必要です。

参加申込:令和6年9月24日(火)までに下記URLまたはQRコードから表示される

申込フォームに必要事項をご入力のうえお申込み下さい。

URL :https://forms.office.com/r/Mxf0eFraw0

問合せ先 :沖縄工業高等専門学校 総務課研究連携企画係

TEL:0980-55-4070 E-mail:skrenkei@okinawa-ct.ac.jp

主催 :独立行政法人国立高等専門学校機構 沖縄工業高等専門学校

共催 :沖縄工業高等専門学校産学連携協力会

QRコード



~プログラム~

【フォーラム】 会場:本館3階『龍宮』

1 開会の辞(15:00~15:05)

沖縄工業高等専門学校 校長 佐藤 貴哉

2 挨拶 (15:05~15:10)

沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 会長 古波津 昇

3 講演

- ・講演① (15:15~15:35) 「シールで培った印刷加工や用紙製造の技術がもたらすサステナビリティ」 株式会社OSPホールディングス サステナビリティ推進本部 本部長/執行役員 藤川 誠 氏
- ・講演② (15:40~16:00) 「もとぶ牧場の循環型農業の取り組みについて」 農業生産法人株式会社もとぶ牧場 取締役 営業企画部 室長 坂口 大河 氏

休憩 (16:00~16:10)

- ・講演③ (16:10~16:30) 「情報通信技術を活用した環境再生型農業を目指して」 沖縄工業高等専門学校 情報通信システム工学科 講師 宮城 桂
- ・講演④ (16:35~16:55) 「サステナビリティの意識を高める環境教育の実践」 沖縄工業高等専門学校 生物資源工学科 講師 萩野 航
- 5 閉会の辞 (16:55~17:00)

沖縄工業高等専門学校 副校長(研究•産学連携担当) 高良 秀彦

【情報交換会】 会場:本館1階 『あまいろ』

※開会挨拶前の時間から高専生及びSTELLAプログラム受講 生の作品の展示、体験を実施します。

- 開会挨拶 (17:30~17:33)
 ※開会挨拶後、参加者にて歓談。
- 2 閉会挨拶 (18:55~19:00)

~会場周辺案内~

